



イマジン  
ロータリー

高岡 北  
ロータリークラブ  
TAKAOKA-NORTH  
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30  
例会場・ホテルニューオータニ高岡

創立・1980年5月19日  
認証・1980年6月12日  
国内創立順位・1489

会長 五十嵐 豊  
幹事 海下 巧  
公共イメージ委員長 山辺 知代

## 第1859回 例会 8月1日(月)



◇点 鐘 五十嵐会長

◇ソング =省略=

◇会長挨拶並びに報告

おはようございます。5時に目覚ましをかけて起きましたが、気が付いたら6時で、慌てて来ました。

コロナ第7波で感染者が多いです。私の病院にも発熱した患者さんが来られます。発熱してすぐの方は、まだ発病していないと考えられるので診療を行います。発熱して2～3日経過した方には、申し訳ないのですが、発熱外来に行ってもらっています。なぜなら、病院内の動線の確保が難しいからです。予防接種に来られた方がコロナに感染するというのは本末転倒です。

結局、このお盆の人流で、秋の感染人口が決まると思いますので、皆さん、くれぐれもお体に気を付けて感染予防をお願いいたします。

◇ニコニコBOX 報告

五十嵐会長：有磯正八幡宮、上田さま、本日宜しくお願ひいたします。

海下幹事：上田さん、ありがたいご祈禱よろしくお願ひします。

新原俊夫君：すがすがしい気持ちでの早朝例会よろしく

宮崎外男君：上田様よろしくお願ひします。

野尻信晴君：宮田さん、おめでとございます。朝乃山、高岡恥かかぬばいいが。

宮田さん、タオルよりバスタオル投げてください。

早川 勇君：早朝例会遅刻のお詫び!!

宮田義弘君：高岡野球部が優勝しました。5年連続です。

【今年度ニコBOX 累計額 81,000円】

◇出席報告 出席者 21名 メイクアップ済 0名

名誉会員	会員数	本日の出席率	7/11 例会 修正出席率
1名	34名	80.77 %	80.0 %

◇幹事報告

1) 来週8月8日(月)例会、再来週8月15日(月)例会は例会取消です。8月22日(月)例会は「会員増強月間に因んで」です。ご確認ください。

◇本日のプログラム(担当：プログラム)

「早朝例会」6:30～ 於：有磯正八幡宮

有磯正八幡宮 宮司 上田正宙 会員 卓話

本日は皆さんの商売に関係するお稲荷さんについて、お話ししようと思います。

正月に伏見稲荷に行かれた方、結構いらっしゃると思います。お稲荷さんは元々「稲が成る」が訛って「いなり」といい、「稲荷」は当て字です。「稲」は元々のお米という意味があり、「荷」は担ぐという意味があります。お稲荷さんのご神体を見ると藁を担いでいる神様の絵になっています。稲をたくさん担いで歩く様子でこの字を当てたと言われています。神事的に言いますと、お稲荷さんは「宇迦之御魂神」になります。宇迦之御魂神を祀っている神社をお稲荷さん、天照大御神を祀っている神社を神明宮、応神天皇を祀っている神社を八幡宮といいます。

よく三大稲荷として、伏見稲荷、豊川稲荷、もう一つはいろいろなところが手を挙げています。神社でやっている所は伏見稲荷と祐徳稲荷がありますが、豊川稲荷はお坊さんがやっておられます。これは真言宗のお寺さんです。なぜかということ、空海さんがお稲荷さんをととても大切にしておられたからです。高野山に上られる前の修行中に年老いたお爺さんとすれ違い、その方と一言二言話した際にとても良い話をされ、その後お稲荷さんに入って行かれたのを見て、その方が宇迦之御魂神の翁であったという伝説から、今でも真言宗のお寺に行くと、お稲荷さんが必ず建っております。米の神様ということでお稲荷さんです。



よく商売をする方が大事にしておられるのが、初午の日です。初午の日とはお稲荷さんの日ですが、なぜお稲荷さんの日かという、如月の初めての午の日、暦が明治になってから少し変わっておりますが、今でいうところの3月に入って初めての午の日です。その日に伏見稲荷が祀られたと言われております。和銅四年の2月の初午の日と記述があります。ここから初午の日を大事にするようになりました。

十二支は方位や時間を表します。古代の人の「午」のイメージは真南です。米を育てるには南の太陽の力をいただきたいとのことです。今でも北を子、南を午として南北の線を子午線と言います。もう一つは時刻を表し、よく聞く「丑三つ時」というのは午前2時過ぎのことを言います。午の刻と言いますと、お昼12時を表します。それを正午として午前・午後としています。古代京都では、初午の日に稲荷山に入り、力をいただくために杉の木を取ってそれを田んぼに刺したそうです。そこから、初午の日はお稲荷さんの日となっております。

3月の初旬はもみだね卸という米の種を植える日があり、京都では3月の午の日と定められています。そして2月17日にお祭りを全国で一斉に行いなさいとなっております。この祈念祭と11月23日の新嘗祭が1200年前から定められています。

お稲荷さんが商売繁盛の神様なのかということ、満足になるということからです。神棚には、大黒様とお稲荷様が祀られています。米の力をいただいて自分の力を強くする意味合いがあります。

